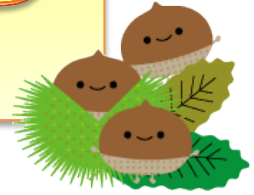




9月 父母と学ぶ会だより

NO. 18 研修報告号～H26年9月発行



施設内研修の報告

昨年職員に実施した「自己評価表」の中で“他のグループの支援者と関わる場面が少ない”などの意見がありました。そこで今年の施設内研修として・ペアでの課題の発表と

・グループモニタリングを行って行きます。

『グループモニタリング』では1日グループの支援者が入れ替わって日中の活動を体験しました。8月にすももグループ、とまとグループ、すまいるグループで実施した感想です。

グループモニタリングの感想

活動が一緒になる場面での断片的な支援の一面しか普段はみることができませんでしたが、今回のモニタリングでは1日の流れの中で一緒に過ごしながら利用者さんの様子や支援者の取り組み方を知ることが出来ました。

水永裕美

普段あまり接することのない利用者さんと1日すごし、知らなかった一面を見ることが出来ました。各グループそれぞれのカラーがあり、驚きや笑い戸惑いなどありましたがとても新鮮で楽しかったです。

鈴木美由起

今回モニタリングをさせていただき、普段の自分の支援について改めて考えることが出来ました。支援の改善点を参考にゆいまあるが過ごしやすい場所になるように協力していきます

溝口諒

とまとグループは皆それぞれが一日の活動の見通しをもち行動できており、生活に自然と視覚で伝えることが取り入れられているのでわかりやすく、利用者さん側に立った支援がされていると感じました。良い部分を自分のグループにも取り入れたいです

岩谷由香利

とまとグループのモニタリングに入らせてもらいました。特に感じた事は支援者間で情報共有が細かくされていた事です。伝え方で利用者さんの混乱がないように考えられていると感じました。改めて自身の支援を考える機会になりました。

石川裕美

一日とまとグループに入り、皆それぞれの役割があり、良いなと思いました。畑で草取りをする人、水をかける人がそれぞれ自分から動いていたのが印象的でした。一日ではわからないこともあるのでまた入りたいです。

長谷川直人

新人研修の報告

その2

前回から引き続き自立課題の個人発表の様子を報告します。



「どの色が好き？」 池田 浩

- ・テープと同じ色のコインを穴に入れる色分けの課題を作りました。
- ・コインと見本の色が違うのでわかるかどうか心配しましたが問題なくやってくれました。

感想

- ・入れたあとコインが転がって出てくるのが面白い
- ・自分から手に取ったので本人の好きな色がわかった
- ・これが作業にも発展していったらいい



「オリジナルのハガキづくり」 石川 裕美

- ・スタンプを押すとオリジナルのはがきがつくれます
- ・決められたことをやるのが苦手な方なので好きな物を押せるようにしました。
- ・上下がわからない方なので向きのないマークで作りました
- ・色が混ざらないようにスタンプ台は一色ずつ提供します

感想

- ・〇〇さんらしくていい
- ・オリジナリティがある。課題になっている
- ・本人の楽しみと課題が一致しているのがいい
- ・消しゴムでスタンプを作ったのがすごい



「コードの手順を覚え、道具を整理しながら作業できるようになる」 溝口 諒

- ・コードの向きが自分でわかれば作業がしやすくなると思い作りました。
- ・タスリーブの大きさが変わってもできるようにしきりを可動式にしました。
- ・長めのコードだと入らないので今後の課題です。
- ・作業が完成したら中に入れて片付けます。

感想

- ・その人らしい何かがなにもないと作業の道具になってしまう
- ・外側から見てもわかりやすいものにしてほしい
- ・自分専用の道具があると喜びそう



自立課題を作ってみての感想

1人の人に決めて自立課題を作るのは初めてでした

その人の興味をもつものや新しい課題を考えていくのはむずかしかったです

初めての方の多い自立課題づくりでしたが、これをきっかけにして支援の中に1つでも取り入れていけたらと思います！